

令和3年度 「全国学力・学習状況調査」結果の概要

令和3年12月
中野市教育委員会

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ① 義務教育の機会均等とその水準の向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、その取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ③ 各学校が、各児童生徒の学力・学習状況を把握し、教育指導や学習の改善等に役立てる。

(2) 実施日 令和3年5月27日(木)

(3) 対象学年 小学校第6学年、中学校第3学年

(4) 本市の実施状況

- ① 実施校 小学校 7校 中学校 4校
- ② 参加児童生徒数 児童 358人 生徒 346人

(5) 実施教科 国語、算数・数学

(6) 調査内容

- ① 教科に関する調査 小学校；国語、算数 中学校；国語、数学
 - (ア) 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - (イ) 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等
- ② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - (ア) 児童生徒に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施
 - (イ) 学校に対する調査
学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査を実施。

2 結果の概要 ※令和2年度はコロナ禍のため実施していない。

(1) 教科に関する調査結果の概要

本市の平均正答率は、対象学年の小学校6学年の国語は全国平均と比べると低く、算数はやや低いという結果でした。(※以下、全国平均は公立小中学校)

中学校3学年の国語は全国平均と比べるとやや高く、数学は全国平均と比べてやや低いという結果でした。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果(児童生徒に対する調査)の概要

質問紙調査は、小学校6学年と中学校3学年に対し69項目(小学校と中学校の調査項

目は同じ) について調査が行われました。主な調査結果は、次のとおりとなっています。

(質問に対して「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の合計の割合)

※空欄は、前回質問項目がなかったものです。 ※「R元」は「R元(H31)」のものです。

【基本的な生活習慣と家庭生活】

(%)

《小学6年生》	中野市の小学校		全国の小学校	
	R3	R元	R3	R元
朝食を毎日食べていますか	97.8	97.2	94.9	95.3
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	79.9	83.7	81.2	81.4
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	88.3	91.5	90.4	91.6

《中学3年生》	中野市の中学校		全国の中学校	
	R3	R元	R3	R元
朝食を毎日食べていますか	93.3	96.6	92.8	93.1
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	89.3	83.4	79.8	78.0
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	96.8	94.2	92.7	92.8

- 朝食については、小中学生とも全国平均をやや上回った。
- 規則的な寝起きの習慣については、小学生は全国平均をやや下回り、中学生は上回っている。
規則的な寝起きの習慣が身に付いていると正答率も上がる傾向がみられる。

【学習習慣、読書】

(%)

《小学6年生》	中野市の小学校		全国の小学校	
	R3	R元	R3	R元
家で自分で計画を立てて勉強していますか	75.5	76.8	74.0	71.5
学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。(月から金) 1時間以上	52.5	53.0	62.5	66.1
学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間読書をしますか。(月から金) 30分以上	36.3	35.0	37.4	39.8

《中学3年生》	中野市の中学校		全国の中学校	
	R3	R元	R3	R元
家で自分で計画を立てて勉強していますか	65.3	53.9	63.5	50.4
学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。(月から金) 2時間以上	35.1	25.9	41.8	35.5
学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間読書をしますか。(月から金) 30分以上	26.3	29.6	28.9	27.0

- 学習時間が長い小中学生は全国平均と比べて少なく、逆に学習時間が短い小中学生は全国平均と比べ多少多くなっている。

家庭学習については、各校で指導に力を入れているが、「家庭学習の手引き」も活用しながら、質と量の向上に向けてさらに検討していきたい。

- 「授業以外で 30 分以上の読書」は、小中学校ともに全国平均をやや下回っている。

【学校生活、授業】

(%)

《小学6年生》	中野市の小学校		全国の小学校	
	R3	R元	R3	R元
国語の勉強は好きですか	58.7	67.3	58.4	64.2
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時役立つと思いますか	94.1	87.9	91.8	91.2
算数の勉強は好きですか	70.3	69.6	67.8	68.6
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出た時役立つと思いますか	92.2	91.8	92.6	92.5
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	82.2	77.8	78.2	77.7
生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか	80.8		82.6	
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	77.4	73.0	78.8	74.1

《中学3年生》	中野市の中学校		全国の中学校	
	R3	R元	R3	R元
国語の勉強は好きですか	66.4	57.8	60.8	61.7
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時役立つと思いますか	89.9	88.4	88.7	88.0
数学の勉強は好きですか	63.2	58.5	59.1	57.9
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出た時役立つと思いますか	79.7	81.8	74.6	76.2
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	87.8	82.0	81.0	74.8
生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか	86.1		83.7	
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	80.3	71.8	77.8	72.8

- 小中学校の「国語についての考え」は、全国平均を上回っている。

また、小学校の「算数についての考え」、中学校の「数学についての考え」は、全国平均並みか全国平均を上回っている。児童生徒の、学習に向かう意欲を大事にしていきたい。

- 「学び合い」に関わる項目については、小中学校ともに令和元年度より上回り、さらに、全国平均より上回っているものが多い。新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善に努めていると思われる。

【ICTを活用した学習状況】

(%)

《小学6年生》	中野市の小学校		全国の小学校	
	R3	R元	R3	R元
スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。	69.3		70.1	
あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか (ほぼ毎日、週1回以上の合計)	48.9		39.0	
学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	92.7		94.5	

《中学3年生》	中野市の中学校		全国の中学校	
	R3	R元	R3	R元
スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。	64.0		67.9	
あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか (ほぼ毎日、週1回以上の合計)	39.7		34.8	
学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	91.9		93.2	

- 中野市では、令和3年2月に一人一台学習用タブレット端末を配備した。ICT機器を活用した学習状況についての項目は、今年度から新たに加わった内容である。ICT機器の学校や家庭での学習のための活用について、今後経年変化を見ていきたい。

また、授業におけるICT機器の有効的な活用方法を探り、授業改善に努めていきたい。

【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等】

(%)

《小学6年生》	中野市の小学校		全国の小学校	
	R3	R元	R3	R元
自分には、よいところがあると思いますか	76.8	85.6	76.9	81.2
将来の夢や目標を持っていますか	82.1	85.6	80.3	83.8
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	86.1		84.3	
難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	76.3	85.5	70.9	79.0

いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか	95.8	96.7	96.8	97.1
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.8	93.5	95.5	95.2

《中学3年生》	中野市の中学校		全国の中学校	
	R3	R元	R3	R元
自分には、よいところがあると思いますか	81.1	76.0	76.2	74.1
将来の夢や目標を持っていますか	69.8	68.5	68.6	70.5
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	90.4		84.2	
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	74.2	75.7	65.9	70.3
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.1	95.6	95.9	95.1
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.3	95.3	95.0	94.3

- 「自分には、よいところがある」は、小学校では令和元年度より下回ったが、中学校では全国平均よりも上回った。自己肯定感を高める指導は今後も大事にしたいところである。
- 「将来の夢や目標を持っている」は、小中学校ともに全国平均を上回っている。これは、本市で継続して実施している「夢の教室」や「キャリア教育」も関係してきていると考えられる。今後も、大事に継続していきたい。

【地域や社会に関わる活動の実施状況等】

(%)

《小学6年生》	中野市の小学校		全国の小学校	
	R3	R元	R3	R元
今住んでいる地域の行事に参加していますか	84.9	89.5	58.1	68.0
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	51.6	60.0	52.4	54.5

《中学3年生》	中野市の中学校		全国の中学校	
	R3	R元	R3	R元
今住んでいる地域の行事に参加していますか	74.0	72.1	43.7	50.6
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	51.3	46.4	43.8	39.4

- 小中学校とも、全国平均と比べると大きく上回っている。コロナ禍で地域の行事等少ない中だが、進んで関わろうとする気持ちは大きいと考えられる。

3 課題ならびに改善策

- 教科に関する調査結果では、小学校の国語は全体的には全国平均と比べると低い。領域別に見ると「言葉の特徴や使い方に関する事項」が低く、「漢字を文の中で正しく使う」では、無回答も多く課題があると考えられる。漢字の学習では、読み方や字形を整えて繰り返し練習することにとどまらず、日常生活の中で活用できるようにしていくことが大事である。

また、学習指導要領の観点別内容から見ると、小学校の「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」が全国平均より下回っている。

中学校の国語は、全国平均より上回っている。「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は全国平均を上回り、他の領域は全国平均とほぼ同程度であった。

学校質問紙に、「言語活動について、国語科だけではなく各教科等を通じて、学校全体として取り組んでいますか」及び「学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか」の項目があるが、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「書くこと」等の言語活動を、国語科の学習だけではなく、各教科及び学校生活の場において指導していくことが大事であると考えます。

- 小学校の算数は、どの領域も全国平均よりやや低い。領域別に見ると「図形」はやや良い。「データの活用」はやや差がある。複数のデータの分析を二つの観点から分類整理する良さを理解する指導が必要になる。

中学校の数学では、全国平均よりやや下回っているが、「関数」「資料の活用」の領域では、全国平均を上回っている。

- 児童生徒による質問紙調査結果からは、中野市の多くの小中学生が、自尊感情、規範意識、地域や社会への関心が高く、多くの子が将来への夢や目標を持っている。今後も、この良さを広げ大事にしていきたい。

家庭学習については、中学校区独自に作成した「家庭学習の手引き」を活用したり、メディアコントロールを取り入れたりした家庭学習や生活の充実への取組を、家庭にもご協力をいただきながら、一層進めていきたい。

- 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか」「学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか」等の項目については、小中学校とも全国平均を上回っている。

今、子どもたちが思考する授業が求められている。「聞く」ことから始まる学び合いによる授業改善に努めながら、学力の定着につなげていきたい。

- 本市では、中学校区ごとに小中学校が連携して「教育力向上」プランを推進している。個の学びを大事にするため、学び合いや信州型UDによる授業改善への取組にも力を入れている。今後も、これまでの授業改善の成果と課題をまとめるとともに、この全国学力・学習状況調査結果を今後の指導に生かしていきたい。